

国分寺市社会福祉だより

ふくすけ



マスコットキャラクターふくすけ

編集発行／社会福祉法人国分寺市社会福祉協議会

https://www.ko-shakyo.or.jp



社協 HP



Face book

地域の情報を発信中♪

- 2～3P 「令和4年度会員会費」ご協力をお願い
「第4期国分寺市地域福祉活動計画」が完成しました
- 4～5P 「権利擁護センターこくぶんじ」が中核機関になりました！
- 6P 「ボランティア活動センターこくぶんじだより」
- 7P 「自立生活サポートセンターこくぶんじ」事業紹介
- 8P 「不登校・ひきこもり 講演会・交流会」のご案内
「国分寺市ファミリー・サポート・センター」からのご案内

令和4年度 社協が変わります！

コロナ禍により、社会情勢・生活環境は大きく変化しています。地域福祉・ボランティア活動は制限され、地域のつながりの希薄化も危惧されています。この時期だからこそ、「お互いに支え合い、助け合う国分寺をめざして」市民の皆様、関係機関とともに地域福祉の増進に尽力してまいります。

小川 恵一郎

国分寺市社会福祉協議会 事務局長



令和4年3月31日をもって、事務局長を退任いたしました。平成22年4月から第12代の局長として、12年間の職責を終えることが出来ました。このことは国分寺市や東京都社会福祉協議会をはじめ多くの関係者の皆様のご理解ご協力のおかげと感謝申し上げます。社協に対して今迄同様にご指導ご鞭撻をお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。

熊谷 淳

事務局長交代

令和4年4月1日より事務局長の交代があり、新体制で新年度をスタートすることとなりました。

新任の事務局長以下職員一同一丸となって引き続き福祉のまちづくりをすすめてまいります。

地域福祉コーディネーター (国分寺市委託事業)

コーディネーターが1名増えて3名体制となりました。

拠点が国分寺市社会福祉協議会事務局(戸倉4-14福祉センター内)に移りました。

新電話番号 ☎042-324-9232

国分寺市 ファミリー・サポート・センター (国分寺市委託事業)

令和4年4月1日から、**土曜日**が閉館となりました。

新 平日 月曜～金曜
9:00～17:00

(祝日・年末年始 12/29～1/3 を除く)

令和4年度事業計画・予算

令和4年度は「地域共生社会の実現に向けて」を基本方針に掲げ、下記の4つを重点目標に取り組んでいます。

第4期国分寺市地域福祉活動計画の推進

- 「第4期国分寺市地域福祉活動計画」(令和4年3月策定)に基づき、様々な地域課題への対策として、包括的な支援体制の構築を図る
- 計画の進行管理を行うため、「評価委員会」を設置し、進行管理と評価及び計画の見直しに向けた検討を行う

地域課題の解決力の強化

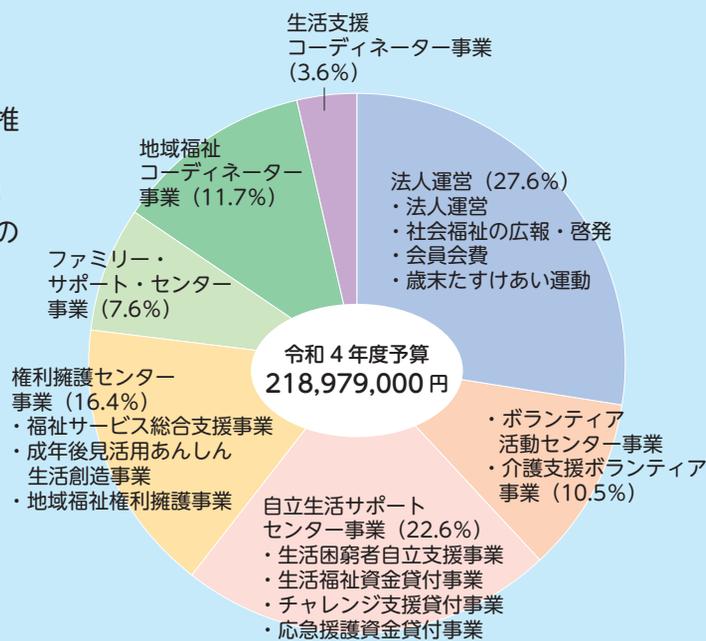
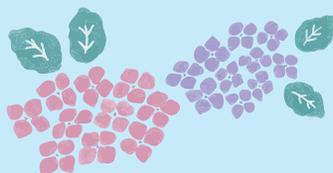
- 住民相互の支え合い機能を高めるための「ここねっと」の推進を図る
- 「地域福祉コーディネーター」及び「生活支援コーディネーター」による地域や個人へ向けたアウトリーチの視点を持った取組みの推進
- 課題解決に取り組む「担い手」の育成

多様化する福祉活動への対応

- 生活困窮者への支援強化
- 成年後見制度の利用促進(中核機関の推進)と権利擁護機能の充実・強化
- ボランティア活動センターの機能充実
- 包括的、横断的なコーディネート機能の実施

持続可能な組織体制の整備

- 財源確保の検討及び事業の見直し
- 持続可能な組織の運営体制の確立



*詳細については当会HPをご覧ください。また当会事務所で「令和4年度 事業計画書・資金収支予算書」を配布しています。

➡ 総務係 ☎042-324-8311

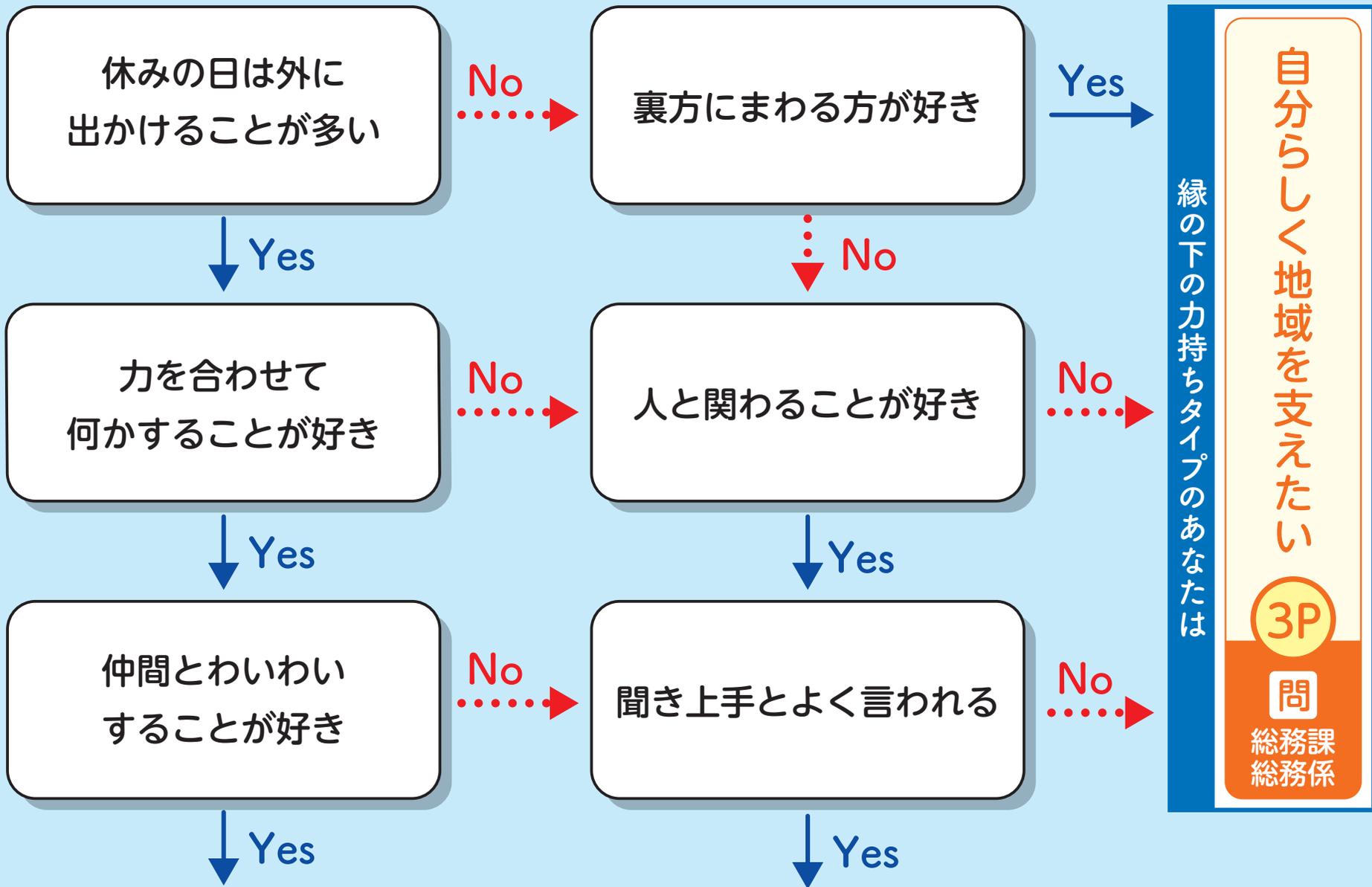
【凡 例】 日…日時 場…会場 対…対象 内…内容 講…講師 定…定員 費…費用 申…申込方法 問…問合せ

地域のためにできること

今の自分にできることって何だろう?!



S T A R T



アクティブに行動するタイプのあなたは

- まちづくり 地域づくりに携わりたい
問 地域福祉コーディネーター 8P
- ボランティア活動がしたい
問 ボランティア活動センター 6P

じっくり人と関わるタイプのあなたは

- 子育ての援助をしたい
問 国分寺市ファミリー・サポート・センター 8P
- 無料学習塾をサポートしたい
問 自立生活サポートセンター 7P
- 高齢者や障害者の生活を支援したい
問 権利擁護センター 4~5P

【広告】

東京都福祉人材センター 多摩支所

福祉のお仕事をお探しの際は、どうぞご利用ください!

●開所日:月曜日~金曜日 ●開所時間:9:00~17:00 (相談受付時間 9:00~11:30, 13:00~16:30)
●休業日:土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29~1/3)
〒190-0012 東京都立川市曙町2-34-13 オリピック第3ビル7階
TEL.042-595-8422 FAX.042-595-8432

東京都福祉人材センター
東京都福祉人材センター 検索

JR 立川駅北口より徒歩8分

ご寄附お礼

あたたかいご寄附をありがとうございました。詳細はホームページに随時掲載しています。

(令和4年1月1日~4月30日)

一般寄附	14件	247,608円
匿名	7件	51,000円

できることから
はじめよう!!

身近にできる地域貢献

～あなたのチカラが地域を支えます～



その1 地域福祉活動を経済的に支える

- ①社協会員になる
- ②社協へご寄附
→社会福祉事業のために幅広く活用させていただきます。
- ③共同募金へのご協力
→赤い羽根共同募金運動(10/1～)、歳末たすけあい運動(12/1～)。

その2 リサイクルしたものが社協事業の財源に

使用済みの切手やインクカートリッジ、書き損じのハガキ、不要になった本やCD・DVDを社協事務局までお持ちください。

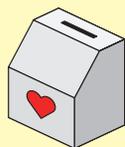


その3 フードドライブに協力する

食料品をお預かりし、生活困窮者等への一時的な支援として活用します。

その4 ふれあい募金箱に協力する

募金をご寄附としてお預かりします。
※市内の施設やお店52か所に設置



その5 社会貢献型自動販売機で購入

自動販売機の収益は、地域福祉をすすめる財源として活用しています。
※市内5か所6台設置

※「ふれあい募金箱」「自動販売機」の設置協力も随時募集しています。

令和4年度

増強月間
7月1日～7月31日

個人会員
500円
から!

社協会員を募集します!

会員とは、社協の理念に賛同し、地域福祉を推進するための資金を支えていただく方々のことです。会員になっていただくことは、地域福祉活動に参加するひとつの方法です。自治会・町内会の皆様をはじめ、多くのチカラに支えられて社協は活動しています。皆様のご理解ご協力をお待ちしています。

会費のおもな使いみち

地域で安心して暮らせるために

子どもたちの登下校を見守る活動や、地域住民が安心して暮らせる取組みを行っています。



ボランティア活動センターの運営に

ボランティア講座等の開催や、ボランティア活動に関する相談やコーディネートの窓口となります。

地域福祉情報をより広く

ホームページや国分寺市社会福祉だより「ふくし」を通じて、地域福祉の情報発信を幅広く行います。



- ※7月30日(土)は、事務局窓口(福祉センター内)を臨時開館します。
- ※会員(会費)の募集は年間を通じて行っています。

第4期国分寺市地域福祉活動計画が完成しました

国分寺が「めざすまちの姿」を次の通り決めました。

- お互いにつながり合うまち
- お互いに支え合うまち
- 誰もが活躍できるまち
- 誰もが安心・安全を感じられるまち

「めざすまち」の視点を踏まえ、次の重点項目を設けました。

①住民主体の街づくりの推進

- ・地域福祉コーディネーターが中心となり、地域の課題や問題の発見、住民や様々な関係機関と連携し、その解決に向けて包括的・重層的に取り組む。
- ・地震などによる自然災害の他、日常的に起こる台風や大雨等による被害に適応する「災害ボランティアセンター」の運営を目指す。日常的に顔の見える関係づくりを活かして、災害に備える。
- ・多種多様な活動主体が相互につながり、また、「支え手」「担い手」の関係を越えた地域の「支え合い」「助け合い」の仕組みづくりを目指す。

②包括的、重層的な支援体制の確立

- ・地域課題の把握や地域課題の新たな解決手段を様々な機関と連携する。

③様々な手法による情報収集・発信の確立

- ・誰にでも必要な情報が届く仕組みを検討する。
- ・悩みや困りごとを抱えている人が周囲に相談したり、助けを求められなくても、周囲が必要な情報を提供したり、社会資源につなげる。

※「第4期国分寺市地域福祉活動計画」は、国分寺社協の各拠点(福祉センター他)で配布しています。また、国分寺市社協HPからもダウンロードできます。

地域福祉活動計画とは?

地域福祉を推進する社会福祉協議会を中心として、市民の皆さまと共に策定する地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

ふれあい募金箱 (切手含む)	23件	109,584円
匿名	2件	7,238円
物品寄付	2件	車椅子・幼児椅子

➔ 総務係 ☎042-324-8311

権利擁護センターこくぶんじが 中核機関になりました！

～認知症になっても、障害があっても、誰もが地域で安心して暮らし続けられる支え合い助け合う地域をめざして～

中核機関とは？

成年後見制度利用促進法を受け策定された「国分寺市成年後見制度利用促進基本計画」に基づいて、権利擁護支援の中核機関として令和4年1月に設置されました（国分寺市より委託）。中核機関ではだれもが成年後見制度を正しく理解し、元気なうちから備えるとともに、自分らしく暮らし続けるための制度として、必要な方が必要なときに成年後見制度を利用できるよう権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりに取り組んでいきます。

取組内容

権利擁護センターこくぶんじは平成21年度から成年後見制度推進機関として活動してきました。中核機関となり、さらに事業の強化を行います。

広報・啓発

市民の方向けの研修・講演会等を行います。

 専門職や市職員向け研修会を開催します。

相談・支援

市民の方からの相談への対応・支援のほか必要に応じて関係機関や専門職につなぎます。

 権利擁護支援検討会議を毎月開催し、対応に苦慮するケースについて専門職の助言を受けます。

成年後見利用促進

- ・ 申立方法等について相談に応じます。
- ・ 本人の状況に応じて適切な後見人等候補者の調整・紹介を行います。
- ・ 市民後見人の養成・支援（法人後見監督人）を行います。

 社会福祉協議会が法人として成年後見人等を受任しました(令和3年度～)。

後見人支援

市民後見人や親族が後見人を行う場合など、成年後見活動について相談に応じたり、関係機関につなぎます。

 協議会を設置し、多職種連携をしながら、本人を後見人等と共に見守り支えるチームに対し、専門的な助言やバックアップなどのサポートを行います。

成年後見制度とは

認知症・知的障害・精神障害などにより、判断能力が十分でない方の権利を守るための制度です。成年後見人等が、本人の意思を尊重しながら財産の管理や福祉・医療・介護サービス等の各種手続きや契約行為など、法律面や生活面でその人らしい生活を送れるようお手伝いします。将来に備える任意後見制度もあります。

こんなことでお困りではないですか？

最近、お金の管理や契約に自信がなくなってきた。

認知症の親名義の不動産の処分に困っている。

将来、判断能力が低下したときに頼れる親族がいない。第三者に後見人を依頼したい。

書類が届いたけど内容が分からず、手続きせず、放置してしまっている。

成年後見制度のことが分からない。

地域福祉権利擁護事業

判断能力が低下して一人で福祉サービスの利用や金銭管理が困難な方に対し援助を行っています。詳しくはお問い合わせください。

成年後見制度

法定後見

すでに判断能力が不十分な場合

任意後見

将来、判断能力が不十分になったときに備える場合

成年後見専門相談

成年後見制度に関する相談を、司法書士または社会福祉士がお受けします。

【相談日】

毎月第2木曜 7/14、8/4(第1木)、9/8、10/13

【相談時間】

13時30分～16時30分

ふくし法律相談

高齢者、障害者やそのご家族を対象に法律的な解決が必要な事柄に関する相談を、弁護士がお受けします。

【相談日】

毎月第4木曜 6/23、7/28、8/25、9/22、10/27

【相談時間】

13時30分～16時30分

※相談時間は1件45分以内です(予約制)。来所相談の他、出張相談や電話相談にも対応しています。

申問場 権利擁護センターこくぶんじ(日吉町3-29-24)

☎042-580-0570

「2022 夏体験ボランティア」開催のお知らせ！

夏休みの期間を利用してボランティア活動を体験できる「2022 夏体験ボランティア」を開催します。ボランティア活動に興味はあるけれど、「きっかけがない」「何から始めればよいか分からない」と思っている方も気軽に参加してもらうことができます。

ボランティア活動が初めての方でも安心して体験できるよう、ボラセンが全力でサポートします。

7月21日(木)～8月31日(水)

※詳細については、ボラセンHPにてお知らせします。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容を変更または中止することがあります。予め、ご了承ください。

「生活応援事業（食料支援・暮らし相談）」のご案内

国分寺市内在住で、生活にお困りの方々へ食料品詰め合わせの無料配布と、暮らしの相談を行います（50世帯限定／事前申込制／先着順）。

※原則、生活保護受給世帯は対象外とします。

申 各受付期間に右記QRコードをスマートフォンで読み取り、フォームよりお申込みいただくか、電話にてお申込みください。
自立生活サポートセンターこくぶんじ ☎042-324-8401



会 ボランティア活動センターこくぶんじ

《配布食品の例》

米、レトルト食品、乾麺、インスタント麺、フリーズドライ食品、お菓子など



また、国分寺市社会福祉協議会では、各ご家庭で余った食品を集め、食品の確保にお困りの方や地域の社会福祉施設、地域福祉活動等へ寄付する活動「フードドライブ」を行っています。

ご提供いただいた食料品は、上記生活応援事業や自立生活サポートセンターこくぶんじに相談に来られた方などにお渡しします。併せてご協力をお願いします。

配布日	申込受付期間
7/16(土)	7/11～7/15
8/20(土)	8/15～8/19
9/17(土)	9/12～9/16
10/15(土)	10/11～10/14
11/19(土)	11/14～11/18
12/17(土)	12/12～12/16
2023年 1/21(土)	1/16～1/20
2/18(土)	2/13～2/17
3/18(土)	3/13～3/17

「国分寺の未来を考えるシンポジウム」アーカイブ配信しています。

令和4年3月13日、リオンホールにて「国分寺の未来を考えるシンポジウム」を開催しました。「国分寺をより暮らしやすい街に」をテーマに、地域で活動されている方よりそれぞれの取り組みについて発表していただきました。当日の様子については、YouTube（下記URL）にてご視聴いただけます。タイムスタンプ（目次）もありますので、是非ご覧ください。

<https://youtube/2zuSbvVbUaE>



「ボランティア活動センターこくぶんじ第5期運営委員会」が始まりました！

ボラセンのより良い運営と活用を進めるために、市民・ボランティア・NPO・企業等、多岐にわたる方々の参画による「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」を平成26年4月に設置しました。ボラセンを「まちづくりの拠点」にすることをめざして活動しています。

令和4年4月から第5期となり、運営委員の変更もありました。詳しくはボラセンHPにてご案内します。

➡ ボランティア活動センターこくぶんじ ☎042-300-6363

「ボランティア活動センターこくぶんじだより」は「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」の配分金を活用して発行しています。

自立生活サポートセンターこくぶんじって、どんなところ？

生活上の「困った」時の無料相談窓口です！



どんな相談が出来るの？

「離職して家賃が支払えない」「仕事をしたいけど、見つからない」
「税金を滞納している」「借金があって家計のやりくりができない」
「家族のことで困っている」「子どもを塾に通わせたいけど、通わせるお金が無い」
その他、どこに相談したら良いか分からない困りごとも、一緒に解決策を探ることができます！



誰が相談に乗ってくれるの？

社会福祉士やファイナンシャルプランナーといった専門職が中心となって、お話を伺います。



どんなことをしてくれるの？

お話を伺い、一人ひとりに寄り添って解決に向けて取り組みます。
例えば、こんなことができます。

・住居確保給付金

離職などで家賃の支払いが苦しい方に向けて、就職活動中の家賃を給付する制度です（申請には要件があります）。

・家計改善支援

相談者の方と一緒に収支状況を確認し、生活再建に向けたお手伝いをします。

・就労支援

就職活動に関する困りごとの解決に向けた支援をします。希望に応じてハローワークなどの専門機関や就労相談窓口を紹介します。

・子どもの学習支援

ご家庭の経済的な理由で、塾や家庭教師の利用が難しい小学3年生から中学3年生を対象に、無料の学習支援を行っています。

・受験生チャレンジ支援貸付

塾代・受験料を無利子で貸付し、入学すれば返済は免除となる制度です（申請・返済免除には要件があります）。

・生活福祉資金

所得の少ない世帯などを対象に、世帯の自立を目指し貸付と必要な相談支援を行います（申請には要件があります）。

※上記の支援は一例です。詳細は、お問い合わせください。



どうやって相談できるの？

ご相談は電話や来所でお受けします。お越しいただくのが難しい時には、こちらから訪問することも可能です。相談の秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。



じゃあ、まずは連絡してみようかな！

地域福祉コーディネーター

不登校・ひきこもり講演会「不登校・ひきこもり ー共感が生む はじめの1歩ー」

社会や学校で様々な生きづらさを抱えている人、その家族にどのように接してよいか分からない、こんな悩みを抱えていませんか？
またそんな方が近くにいませんか？講演会を通して解決の第一歩を一緒に歩んでみましょう。

日 6月30日（木）13:30～16:30（13:00から受付開始）

場 いずみホール ※最寄り駅：西国分寺駅

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、後日 YouTube 期間限定配信（第1部のみ）に切り替わる場合もあります。

対 ご本人、ご家族、支援者、関心のある方どなたでも 参 無料

定 150名（事前予約制・先着順）※欠員の場合、当日枠あり。YouTube 配信（第一部のみ）を希望される場合には、定員はありません。

内 第1部 ①基調講演 『不登校・ひきこもり ー共感が生む はじめの1歩ー』



講師プロフィール

高校2年で不登校、20代半ばでひきこもりを経験する。信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。2012年から、「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。

令和元年度東京都女性活躍推進大賞優秀賞受賞／新ひきこもりについて考える会世話人／東京都ひきこもりに係る支援協議会委員／就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム議員／東久留米市男女平等推進市民会議議員等歴任

一般社団法人
ひきこもり UX 会議
代表理事
林 恭子さん

②ひきこもり経験者や不登校の子どものご家族からのお話／林さんをお話の交えての座談会
【登壇者】・国分寺の不登校を考える会 代表の方／すみれさん（ひきこもり経験者の方）

第2部 交流会「つながるカフェ」 ミニ当事者会、ミニ家族会など一緒にお話してみませんか。

申 6月2日（木）～28日（火）17:00に

申し込みフォーム：<https://forms.gle/eh5PZjjoFoQibaAR8>

電話 ☎042-324-9232 または メール ✉chiiki@ko-shakyo.or.jp（氏名、電話番号、メールアドレスを記載）でお申込みください。

問 地域福祉コーディネーター ☎042-324-9232



申し込みフォーム

国分寺市ファミリー・サポート・センター

育児の援助が必要な方（利用会員）と育児の援助ができる方（援助会員）が、育児の相互援助活動を行う会員組織です。

土曜日に出張窓口を開設します

月1回、国分寺駅北口直結ビル5階内 cocobunji プラザに出張窓口を開設します。

第3土曜日（11月は第4土曜日）10:00～12:00までの2時間。

お子さんには簡単なゲームコーナーも用意していますので、気軽にお立ち寄りください。

土曜出張窓口開設日

- 6月18日
- 7月16日
- 8月20日
- 9月17日
- 10月15日
- 11月26日
- 12月17日
- 2023年1月21日
- 2月18日
- 3月18日

【会場でできること】

- 利用会員登録説明 ● 利用会員の新規活動相談 ● 援助会員募集説明 ● 活動報告書や変更届などの提出
- 日頃の活動に関する疑問や相談など

地域で子育てボランティア（有償）してみませんか？

今年度は多くの方に参加いただけるよう、援助会員講習会を年4回毎回会場を変えて開催します。

【6月（開催済）・9月6日（火）～9日（金）・11月8日（火）～11日（金）・2023年2月7日（火）～10日（金）】*一部講座はオンライン受講（zoom）も可能です。

本講習会を受講後、援助会員として登録できます。地域の子育てサポートにご興味のある方は是非この機会にご参加ください。募集詳細は市報・ファミサポHPでお知らせします。

問 国分寺市ファミリー・サポート・センター

☎042-300-6061



社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

〒185-0003 国分寺市戸倉4-14国分寺市立福祉センター内 E-mail: info@ko-shakyo.or.jp

- 法人本部（総務係） TEL: 042-324-8311（代表） / FAX: 042-324-8722
- 自立生活サポートセンターこくぶんじ TEL: 042-324-8401 / FAX: 042-324-8722
- 国分寺市ファミリー・サポート・センター TEL: 042-300-6061 / FAX: 042-300-6062

- 権利擁護センターこくぶんじ
〒185-0032 国分寺市日吉町3-29-24
TEL: 042-580-0570 / FAX: 042-576-7081
- ボランティア活動センターこくぶんじ
〒185-0022 国分寺市東元町3-17-2
TEL: 042-300-6363 / FAX: 042-300-6365